



Property Access株式会社

会社説明

■IT・データ事業

1 東南アジアで不動産ITプラットフォームを構築・運営

東南アジアで成長しているフィリピンには情報の透明性や正確性が高いプラットフォームが不足しています。私たちは、外国人投資家も満足できるクオリティの物件のリスティングを目指しフロムスクラッチでウェブサイトを開発。新築、中古の不動産売買と賃貸情報をデベロッパーやエージェントからダイレクトに取得し掲載をしています。

2 海外投資家向けの日本の不動産のオンラインプラットフォームを運営

言語は英語、韓国語、中国語に対応しており日本における宅建士を保有するチームが多言語でのコンサルティングを実施しています。

3 韓国投資家向けの、海外不動産情報サイトを運営

海外不動産取引についての基礎コンテンツとともにフィリピン不動産情報を韓国語及び英語で掲載しています。

4 日本投資家向けの、海外不動産情報サイトを運営

海外不動産についてのニュース、セミナー・ツアー情報や物件情報について日本語で掲載しています。

5 国内不動産所有者向けの売却媒介の受託サイトを運営

国内不動産の所有者を対象に、海外からの投資家を中心とした国内不動産の購入者への売却の媒介募集サービスを運営しています。

■メディア事業

「世界の家・投資フェア／インターナショナル不動産&投資カンファレンス」を主催

日本で唯一の海外不動産に特化した展示会です。2017年から開催しており、2023年で5回目を迎えました。各回、20から25のブースに海外不動産を取扱う海外・国内企業が参加し、個人投資家・機関投資家など1000名ほど来場します。

「日本国際不動産アワード」を主催

日本で唯一の海外不動産を日本の視点で評価する受賞式典です。2018年及び2019年に開催しています。20以上の企業、100名以上の参加者が式典に参加しています。

■コンサルティング事業

海外不動産のコンサルティングサービスを行っています。主として日本からのアウトバウンド、海外投資家のインバウンドを実施しています。

自社で不動産管理をするフィリピンをはじめ、マレーシア、タイ、カンボジア、韓国、ドバイ、オーストラリア、ベトナム、シンガポール、ハワイについても取り扱いをしています。

■ファンド・自己投資事業

シンガポールで組成した不動産ファンドの運営、及び海外不動産の自己投資を行っています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

IT・データ事業、メディア事業、コンサルティング事業、ファンド・自己投資事業

代表取締役

風戸 裕樹

設立年

2018年3月

資本金

約3.3億円 *資本金・資本準備金・資本剰余金含む

URL

<https://propertyaccess.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1070052

東京都 港区 4丁目9-25

新東洋赤坂ビル5階
